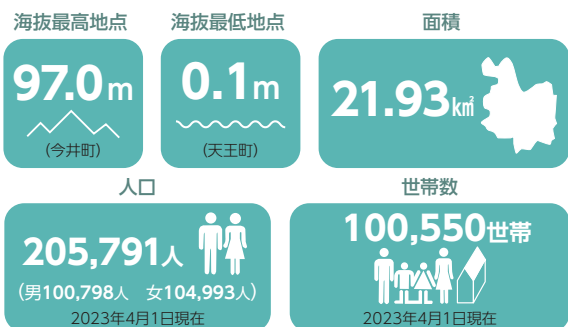


保土ヶ谷区の紹介

区の概要

保土ヶ谷区は「横浜市へのそ」と言われているように、横浜市の中央に位置し、6区(神奈川・西・南・旭・緑・戸塚)と接しています。多摩丘陵に連なる台地と帷子川・今井川の二つの谷によって構成され、起伏の多い地形です。立地は、関東有数のターミナル駅である「横浜」から電車で数分という距離にあり、交通・経済の都市の顔を持つ一方、「ほどがや花憲章」(右ページ)に掲げているとおり、花と緑にも恵まれ、自然も豊かなまちです。

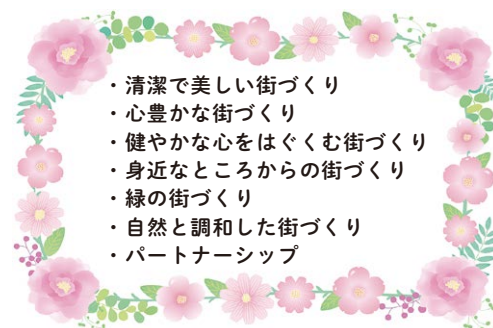
区の統計



区の歴史年表

- 1601年 東海道保土ヶ谷宿誕生
- 1887年 国鉄(現JR)東海道線程ヶ谷駅完成
- 1889年 横浜市誕生
- 1915年 西谷浄水場竣工
- 1927年 保土ヶ谷区誕生
- 1933年 神中鉄道(現在の相模鉄道)厚木～横浜駅間開通
- 1949年 県営保土ヶ谷球場開場
- 1959年 横浜新道開通
- 1969年 保土ヶ谷区から旭区が分区
- 1974年 保土ヶ谷バイパス開通
- 1982年 保土ヶ谷公会堂・保土ヶ谷図書館開館
- 1998年 「ほどがや花憲章」制定
- 2007年 「区の歌」「区の木」制定
- 2009年 横浜開港150周年
- 2017年 保土ヶ谷区制90周年
- 2019年 相鉄線とJR線の相互直通運転開始

ほどがや花憲章



- ・清潔で美しい街づくり
- ・心豊かな街づくり
- ・健やかな心をはぐくむ街づくり
- ・身近なところからの街づくり
- ・緑の街づくり
- ・自然と調和した街づくり
- ・パートナーシップ

保土ヶ谷区では、1998年4月に、地域・学校・事業者の方々とともに連携しながら、さまざまな活動を通して、花と緑を愛し、清潔できれいな街づくりを目指す「ほどがや花憲章」を制定しました。この花憲章は、横浜市唯一のものとなります。

区の歌

2007年に区制80周年を祝して、区の歌「わがまち、保土ヶ谷」が作られました。歌詞は区民からの公募、曲も区民の方に作成していただいた、まさに区民の手づくりの作品です。



区の歌「わがまち、保土ヶ谷」の歌詞はこちら

区のマーク等



シンボルマーク

「ほどがやグリーン」

シンボルマークに使われている緑色は「ほどがやグリーン」と呼ばれ、1992年に制定されました。保土ヶ谷がいつまでも緑豊かであってほしいという自然を愛するこころと、未来へ向けて発展する明るさをイメージしたグリーンです。

区の花・すみれ



マスコットマーク

区の鳥・カルガモ

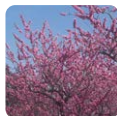


シイノキ



区の木

ハナモモ



保土ヶ谷区お楽しみスポット

区内には、自然、歴史、食など魅力ある場所がたくさんあります。さまざまな顔を持つ保土ヶ谷区の一部を紹介するので、ぜひ行ってみたいかがでしょうか。新たな「保土ヶ谷」を発見できるかもしれません。

花と緑を楽しむ



滝ノ川あじさいロード

地図索引 J-5

全長約800mの遊歩道は、地域の有志の方々によって美化・清掃されています。初夏には約800株の色とりどりのきれいなあじさいの花で、華やかに彩られます。



県立保土ヶ谷公園

地図索引 G-10

県内で初めて造られた運動公園。四季折々の花を楽しむことができます。秋には、黄金色のイチョウ並木を見ることができ、市民の憩いの場として知られています。また、園内にある野球場は、甲子園球場で行われる全国高等学校野球選手権大会の予選会場となっており、スポーツの象徴でもあります。

歴史を楽しむ



東海道保土ヶ谷宿の松並木

地図索引 H-12

現在の保土ヶ谷駅周辺は、江戸時代に宿場町として栄えていました。今井川に沿った「上方の松原」と呼ばれた区間があり、2007年に松並木と一里塚が復元され、宿場時代の保土ヶ谷を感じることができます。また、車道は箱根駅伝のコース「花の2区」としても有名です。



武相国境モニュメント

地図索引 D-14

武蔵国(保土ヶ谷宿)と相模国(戸塚宿)の国境に、昔は木の杭が立てられていたことから、境木と呼ばれていると言われています。2005年にモニュメントとして、復元しました。石台には、日本橋から京都までの五十三次の宿場が記されています。

旧東海道の歴史スポットを紹介した、「よりみちこみち」(右写真)は区役所本館22番窓口で配布しています。データはこちら



買う・食べるを楽しむ



商店街

新鮮な野菜、活きの良い魚などの食料品のほか、衣料品・日用品等、たくさんの商品が店先に並んでいます。区内には、たくさんの商店街がありますので、お近くの商店街(裏面のマップ参照)に足を運んでみたいかがでしょうか。

洪福寺松原商店街

ほどがやの野菜を楽しむ



ほどがや野菜の直売所と飲食店

保土ヶ谷区は横浜駅から近い場所にありながら、身近なところで旬の野菜や果物を買う直売所がたくさんあります。また、ほどがや野菜を使った料理を提供しているお店もあり、地産地消の魅力を感じることができます。



ほどがや朝市

区役所では、原則毎月第4金曜の9時30分から、新鮮な野菜を直売する「ほどがや朝市」を開催しています。ぜひお立ち寄りください。



「ほどがや農産物直売所マップ」(左写真)とほどがや野菜を使っている飲食店を紹介した「ほどがや飲食店ガイド」(右写真)は、区役所本館22番窓口で配布しています。

スポーツを楽しむ



©YOKOHAMA FC

スタジアムの風景

プロスポーツチーム 横浜FC



地域のイベントで皆さんとお会いできることを楽しみにしています!

保土ヶ谷区は、Jリーグの横浜FCのホームタウンです。横浜FCは、区や自治会町内会、商店街等と連携し、さまざまな地域貢献活動を行っています。区内唯一のプロスポーツチームである、横浜FCを皆さんで応援しましょう。

マスコットキャラクター「フリ丸」